

(令和5年度補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 四万十市 (都道府県: 高知県)  
 本事業の担当部局名 子育て支援課

事業メニュー	地域結婚支援重点推進事業				
区分	一般メニュー				
関連事業メニュー	1.1.1 結婚支援センターの開設・運営、マッチングシステムの構築				
個別事業名	四万十市結婚支援センター	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続		
実施期間	令和6年4月1日	～	令和7年3月31日	事業開始年度	令和5年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	4,977,580				円
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	(これまでの少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題)※全事業共通 四万十市の人口は、2023年1月1日現在32,463人であり、「四万十市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」における2025年の本市の将来人口の見通しは30,606人、長期的に2060年には16,000人程度と推計されている。国勢調査による令和2年時点の20～30歳代の未婚率は平成27年同調査に比して下降傾向がみられるものの目標値には達しておらず、また生産年齢人口や年少人口の減少率は全体と比して大きいことから、引き続き少子化対策に取り組む必要がある。				
	(当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け) <当年度の少子化対策の全体像>※全事業共通 令和2年3月に策定した「第2期四万十市まち・ひと・しごと創生総合戦略」においては、 基本目標1 地産外商により安定した雇用を創出する 基本目標2 新しい人の流れをつくる 基本目標3 若い世代の結婚・出産・妊娠・子育ての希望をかなえる 基本目標4 地域にあった小さな拠点をつくり、まちとの連携により市民の暮らしを守る の4つの基本目標を掲げて少子化対策に取り組んでいる。				
	<本個別事業の位置付け> 本事業は、基本目標3に位置づけられ、人口減少克服における重要課題の一つとして、出会い・結婚・妊娠・出産・子育て支援策の強化を位置づけ、子育てしやすい環境づくりのほか、総合的な結婚支援に取り組むこととしている。				
	(過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ))				
個別事業の内容 ※(注)3	番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定
	1	結婚支援センターによる相談対応	センターに結婚や出会いを求める者が気軽に相談できる窓口を設け、専門職員が相談対応を行い、出会いサポート事業への登録受付や婚活サポーターとの引き合わせ、登録者情報の管理、イベント情報の提供を行い、サポート事業の周知や登録者増を目指す。 センターの運営は、利用者の利便性の向上を目的に民間事業者に委託を行い、市内(市役所外)にセンターを設置する。 センターの開所時間は原則として8時30分から17時15分とするが、土日の開所や夜間まで開所する日を設定する。  高知県や高知出会いサポートセンターと連携し、主催イベントの周知や近隣市町村主催のイベント情報の提供など出会える機会を支援するとともに、婚活サポーターのスキルアップセミナー等の情報があれば積極的に参加を呼び掛ける。		○
	2	婚活サポーターと連携した個別引き合わせの充実	サポート事業登録者とサポーターをマッチングし、個別引き合わせを行う。 婚活サポーターについては、募集・登録や活動管理、サポーター会議の開催、サポーターとの連絡や情報交換、結婚支援業務全般に係る事務を行う。		○
	3	情報提供の実施	高知県や高知出会いサポートセンターと連携し、主催イベントの周知や近隣市町村主催のイベント情報の提供など出会える機会を支援するとともに、婚活サポーターのスキルアップセミナー等の情報があれば積極的に参加を呼び掛ける。		○
【次年度以降に向けた事業の方向性】 婚活サポーター及び利用者の声を踏まえて、業務の効率化・充実化を図り、結婚の希望をかなえる取り組みを継続的に実施できる体制づくりを進める。  【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】					

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値	現状値
	合計特殊出生率		%	1.8 (R6)	1.37 (R3)
	20代男性の未婚率		%	72.3 (R6)	73.5 (R2)
	30代男性の未婚率		%	32.8 (R6)	38.1 (R2)
	20代女性の未婚率		%	63.1 (R6)	66.6 (R2)
	30代女性の未婚率		%	20.8 (R6)	26.1 (R2)
	婚活講座、イベントの実施		回	10 (R6)	7 (R5)
	カップル成立数		組	30 (R6)	21 (R5)
	結婚応援サポーターの設置		人	15 (R6)	16 (R5)
参考指標 ※(注)5 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績	
	合計特殊出生率			1.37 (R3)	
	婚姻件数		件	116件 (R3)	
	婚姻率			2.8 (R3)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値	現状値
	事業内容 番号	項目			
		(アウトプット)			
	1	窓口相談件数	件	20	18 (R5)
	2	出会いサポート事業登録者数	人	20	16 (R5)
	3	情報提供の回数	回	10	9 (R5)
	(アウトカム)				
	1	相談から出会いサポート事業への申し込み	%	60	33 (R5)
	2.3	出会いサポート事業登録者への支援に関する満足度	%	80	
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	<p>出会いの機会の創出は、広域的な取組がより効果を高めるため、県と市の連携により実施する。具体的には、以下の方法とする。</p> <p>【連携内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マッチングシステムの登録や閲覧ができる出張登録閲覧会を開催する。</li> <li>・市の出会いサポート登録者及びイベント参加者に対し、マッチングシステムのおためし登録を案内する。</li> <li>・県が実施する婚活サポーター及びマッチングサポーターのスキルアップ研修の会場準備に協力し、市の婚活サポーターに対して参加を呼びかける。</li> <li>・県が実施する婚活サポーター及びマッチングサポーターの養成講座の準備・実施に協力するほか、市民に対して協議会・交流会への参加を促すなど、サポーター活動の活性化に協力する。</li> </ul> <p>【自治体間連携により実施する事業】</p> <p>高知県：高知県出会い・結婚支援事業 四万十市：四万十市婚活支援センター事業、出会いサポート事業</p> <p>【自治体間連携により効果的・効率的になる内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マッチングシステムのキャンペーン広報等、県事業の市町村内での広報や、人材発掘、市町村独自のサポーター制度との連携による、県全体の結婚支援体制の強化。</li> <li>・イベント実施の際は、市単独での広報のみならず、こうち出会いサポートセンターを通じ全県に広報することで広域的に出会いの機会を周知する。</li> <li>・こうち出会いサポートセンターを通じて、イベント実施を全県に広報することで、広域的な出会いの機会の場を増加。</li> </ul>				
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	<p>○市 国や県と十分に連携し情報を集約して、センター及び婚活サポーターと協議したうえで、取り組むべき施策を実施する。</p> <p>○結婚支援センター運営事業者 結婚相談窓口として市民に寄り添った対応を行い、市及び婚活サポーターと連携して、結婚を希望する者への出会いの機会の提供を行う。</p> <p>○民間事業所(協力事業者) セクハラ及びパワハラにならないよう十分配慮のうえ、独身従業員に対して当該事業や市の取組について紹介など実施していただく。</p>				

(令和5年度補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 四万十市 (都道府県: 高知県)

本事業の担当部局名 子育て支援課

事業メニュー	地域結婚支援重点推進事業		
区分	重点メニュー		
関連事業メニュー	1.2.1 自治体間連携を伴う結婚支援の取組		
個別事業名	四万十市出合いのきっかけ応援事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和6年6月1日 ~	令和7年3月31日	事業開始年度 令和元年度
対象経費支出予定額 ※(注)1	1,914,000		円
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2	<p>(これまでの少子化対策の全体像及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情及び課題)※全事業共通 四万十市の人口は、2023年1月1日現在32,463人であり、「四万十市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」における2025年の本市の将来人口の見通しは30,606人、長期的に2060年には16,000人程度と推計されている。国勢調査による令和2年時点の20~30歳代の未婚率は平成27年同調査に比して下降傾向がみられるものの目標値には達しておらず、また生産年齢人口や年少人口の減少率は全体と比して大きいことから、引き続き少子化対策に取り組む必要がある。</p> <p>(当年度の少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け)          &lt;当年度の少子化対策の全体像&gt;※全事業共通          令和2年3月に策定した「第2期四万十市まち・ひと・しごと創生総合戦略」においては、          基本目標1 地産外商により安定した雇用を創出する          基本目標2 新しい人の流れをつくる          基本目標3 若い世代の結婚・出産・妊娠・子育ての希望をかなえる          基本目標4 地域にあった小さな拠点をつくり、まちとの連携により市民の暮らしを守る          の4つの基本目標を掲げて少子化対策に取り組んでいる。</p> <p>&lt;本個別事業の位置付け&gt;          本事業は、基本目標3に位置づけられ、人口減少克服における重要課題の一つとして、出会い・結婚・妊娠・出産・子育て支援策の強化を位置づけ、子育てしやすい環境づくりのほか、総合的な結婚支援に取り組むこととしている。</p> <p>(過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ))          近年は、新型コロナウイルス感染症の影響をうけ、イベント参加者や個別での取り組みを行う独身者が減少していたが、新型コロナウイルス感染症が5類に移行した後も状況が改善する兆候が見られない。そのことから、コロナ禍の時期に取り組んだ「少人数でのイベント実施」「対面だけでなくオンラインの活用」の方針を一部継続しつつ、コロナ禍で後退した「結婚機運」を取り戻すための取り組みを拡充するとともに、スキルアップセミナーの回数やイベント回数を増やすなど、取り組みの内容を拡充する方針とする。</p>		

番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定
1	スキルアップセミナーの開催	<p>1.セミナー付きイベント            専門知識を持つ講師によるセミナー付きのイベントを開催し結婚したい独身者の恋愛力の向上を図る。            (1)事前セミナー(6名×8回) 男女別に各4回            男女別に恋愛や結婚に繋がるスキルアップセミナー(内容によってはオンライン可)を開催する。テーマについては参加者が多く集まるよう参加対象年齢の男女の好みを反映したものや恋愛や結婚に向けてスキルアップが図れるものを検討する。            (2)交流イベント(男女各10名)            事前セミナー参加者を対象に交流イベントを開催する。セミナーと関連付けたプログラムとして、より交流が進むように配慮する。            また、交流イベント参加者には四万十市出会いサポート事業及び高知県出会いサポートセンターへの登録を勧める。            (3)個人サポート(20名)            セミナー参加者のうち希望者を対象に、セミナー講師や婚活支援を行う婚活サポーターによる個別のカウンセリングを行う。毎年希望者が多く、セミナーで習った取り組みの復習となり効果も高いことから回数を増加して、個人に寄り添ったサポートを実施する。</p> <p>2.コミュニケーション力養成セミナー(10名×3回講座)            これまでセミナー付きイベントのメニューの一部として実施していたが、コミュニケーションに特化した連続講座として実施する(マッチングは行わないが男女関係なく自己紹介等を行い交流を図る)。3回連続講座とし全て受講できる方の参加とする。定員は男女関係なく10名程度を予定。</p>	○	○
2	婚活イベントの開催	<p>自主イベント(男女各10名程度)            結婚支援センターが企画し主催する小規模の婚活イベントを年4回行う。スポーツや自然環境など独身者が興味をもちそうなものをテーマとし、共通点のあるメンバーでのイベントとすることで、実際に発展しやすい環境下での出会いの場を提供する。            イベント参加者には四万十市婚活サポーターによる相談支援及び、四万十市出会いサポート事業及び高知県出会いサポートセンターへの登録を勧める。            各イベントにより多くの参加者を得るために、イベントを周知するためのチラシやポスターを制作し、四万十市役所本庁及び支所で配布や掲示を行うほか、市内の公共施設、保育所や学校、コンビニや銀行等の企業、近隣市町村、商店街等にもチラシの配布やポスターの掲示を依頼する。また、幡多郡内の地域情報誌「はたも〜ら」への掲載など広告を行い、四万十市内のみならず近隣市町村在住の対象者やその家族等にもイベントの周知を行う。</p>	○	○
3	結婚機運の醸成	<p>結婚機運醸成(独身男女各10名、カップル・新婚夫婦5組)            独身男女を対象に、結婚に対して前向きになれるビジョンを見せることで結婚の機運を高める。ブライダル関係者の協力を求め新婚夫婦や交際中のカップルによるウェディングドレス等の試着披露やウェディング風景の写真的展示、結婚や結婚後の生活についてイメージできるようなライブプランセミナーを実施する。</p>		○
4	協議会の実施	<p>本事業に関して、地域の課題を整理し今後の取り組みを協議する場である「四万十市まち・ひと・しごと創生会議」において、取り組み状況を報告し効果について検証を行っていただき、イベント内容や回数の拡充を図るとともに、独身者が婚活イベントに参加したくなるように機運の醸成に向けて取り組む。            ・委員 13名(産業界:商工会議所、商工会女性部、観光協会 行政:県産業振興推進部、福祉保健所 教育機関:高知大学、市教育研究所 金融・労働:金融協会、公共職業安定所、民間企業代表、その他:子育て団体、NPO法人、移住サポーター)</p>		
【次年度以降に向けた事業の方向性】 イベント内容や回数の拡充を図るとともに、独身者が婚活イベントに参加したくなるように機運の醸成に向けて取り組む。				
【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】				

個別事業の内容  
※(注)3

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値	現状値
	合計特殊出生率		%	1.8 (R6)	1.37 (R3)
	20代男性の未婚率		%	72.3 (R6)	73.5 (R2)
	30代男性の未婚率		%	32.8 (R6)	38.1 (R2)
	20代女性の未婚率		%	63.1 (R6)	66.6 (R2)
	30代女性の未婚率		%	20.8 (R6)	26.1 (R2)
	婚活講座、イベントの実施		回	10 (R6)	7 (R5)
	カップル成立数		組	30 (R6)	21 (R5)
	結婚応援サポーターの設置		人	15 (R6)	16 (R5)
参考指標 ※(注)5 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績	
	合計特殊出生率			1.37 (R3)	
	婚姻件数		件	116件 (R3)	
	婚姻率			2.8 (R3)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値	現状値
	事業内容番号	項目			
		(アウトプット)			
	1	セミナー参加目標人数40名(各回:男女各5名)	%	80	61 (R5)
	1	スキルアップセミナー全講座受講者数10名	%	80	
	2	イベントでのカップル成立数	組	30	18 (R5)
	3	結婚機運醸成参加者 独身男女各10名+カップル5組 計30	%	80	60 (R4)
		(アウトカム)			
	1	セミナー付き交流会を友人等に薦めたいと思った参加者	%	80	76 (R5)
	1	セミナー受講で結婚に対する活動に前向きになった参加者	%	80	52 (R5)
	2	婚活イベントを友人等に薦めたいと思った参加者	%	80	72 (R5)
	3	機運醸成事業参加で結婚に前向きになった参加者	%	80	68 (R4)
	他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	<p>出会いの機会の創出は、広域的な取組がより効果を高めるため、県と市の連携により実施する。具体的には、以下の方法とする。</p> <p><b>【連携内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マッチングシステムの登録や閲覧ができる出張登録閲覧会を開催する。</li> <li>・市の出会いサポート登録者及びイベント参加者に対し、マッチングシステムのおためし登録を案内する。</li> <li>・県が実施する婚活サポーター及びマッチングサポーターのスキルアップ研修の会場準備に協力し、市の婚活サポーターに対して参加を呼びかける。</li> <li>・県が実施する婚活サポーター及びマッチングサポーターの養成講座の準備・実施に協力するほか、市民に対して協議会・交流会への参加を促すなど、サポーター活動の活性化に協力する。</li> </ul> <p><b>【自治体間連携により実施する事業】</b></p> <p>高知県: 高知県出会い・結婚支援事業 四万十市: 四万十市婚活支援センター事業、出会いサポート事業</p> <p><b>【自治体間連携により効果的・効率的になる内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・マッチングシステムのキャンペーン広報等、県事業の市町村内での広報や、人材発掘、市町村独自のサポーター制度との連携による、県全体の結婚支援体制の強化。</li> <li>・イベント実施の際は、市単独での広報のみならず、こうち出会いサポートセンターを通じて全県に広報することで広域的に出会いの機会を周知する。</li> <li>・こうち出会いサポートセンターを通じて、イベント実施を全県に広報することで、広域的な出会いの機会の場を増加。</li> </ul>			
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	<p>○市 国や県と十分に連携し情報を集約して、センター及び婚活サポーターと協議したうえで、取り組むべき施策を実施する。</p> <p>○結婚支援センター運営事業者 結婚相談窓口として市民に寄り添った対応を行い、市及び婚活サポーターと連携して、結婚を希望する者への出会いの機会の提供を行う。</p> <p>○民間事業所(協力事業者) セクハラ及びパワハラにならないよう十分配慮のうえ、独身従業者に対して当該事業や市の取組について紹介など実施していただく。</p>				